

平成20年度 「福島議定書」 事業 【中学校】

方部	学校名	受賞状況	主な取組内容
県中	郡山市立日和田中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会は全校集会で「日和田議定書」の取組を紹介。生徒会広報へ掲載。 ・清掃中や特別教室移動の際は教室の電気を消す。雑巾を洗うときはバケツを使用する。 ・電気のスイッチに節電を呼びかけるシールを貼付。 ・ファンヒーター設定温度を控えめ。 ・コピー用紙の裏紙利用。
県中	郡山市立明健中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・移動教室時の消灯運動。 ・清掃、部活動時の節水運動。 ・学校独自のステッカー貼り付け（明健小学校と共同作業）
県中	郡山市立安積中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・使わない教室の電気は日直が消すようにした。 ・トイレの電気も使わないときは消すようにさせた。 ・テレビ・ビデオなどは使い終わったらコンセントを抜くようにした。 ・手洗いの水を出したままにしないようにした。 ・昼の放送などを使い、電気・水道代の前年同月比を発表し、さらに努めるようにさせた。
県中	郡山市立安積第二中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会が中心となりポスターを作成し、廊下や教室に掲示し、省エネ意識を高めた。 ・日直や教職員が教室の電灯スイッチをこまめに切り、節電に努めた。
県中	郡山市立三徳田中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・温暖化防止委員会を設立し、放送やポスターで呼びかけた。歯磨き時には水道を止めるよう呼びかけた。暖かい日は朝のみ暖房をつける、2時間以上空けるときは消火するというルールを決め実践した。 ・エコチェックシートにより家族ぐるみで温暖化防止に取り組む家庭が増えた。 ・回収したエコチェックシートから家庭で削減した量を計算。 (9月：51470g、10月：56895g、11月60552g)
県中	郡山市立逢瀬中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会による校内放送・全校集会での呼びかけを行った。（休み時間、清掃時、移動教室時の消灯。水を大切に使う。放課後や部活動時のムダは電気を消す。） ・ポスター作成・掲示。福島議定書の結果報告とエコ継続の呼びかけ。 ・PTAの会合などで福島議定書の子どもたちの取組を紹介、保護者にも呼びかけた。
県中	郡山市立喜久田中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・学校だよりや学年だよりで福島議定書の取組を家庭にも紹介した。 ・校内放送による呼びかけや学級掲示を行った（休み時間や教室移動時には電気を消すこと。水を出し放しにしないこと。ストーブ使用時は必ずドアを閉めること。） ・印刷物はできる限り両面印刷とする。
県中	郡山市立熱海中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・使わない教室の電気はこまめに消す。天気の良い日は南側の蛍光灯はつけない。トイレの電気を使い終わったら消す。掃除のときはバケツに水を汲んでぞうきんを揉み出す。歯磨きは水道を流しっぱなしにしない。ごみは分別する。牛乳パックは資源ゴミとして出す。
県中	郡山市立湖南中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会長が全校集会で全児童生徒に呼びかけ。生徒会によるエコバッグ利用の呼びかけ。 ・昼休み、清掃時に消灯。パソコン・電化製品の電源を切る。 ・牛乳パックリサイクルで節水と省資源を図る。給食の紙スプーン不使用。 ・地域の方に呼びかけ、文化祭で衣類のリユース販売を実施。 ・毎週の職員打合せで省エネ推進の呼びかけ。裏面利用。
県中	郡山市立守山中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・学校だよりで福島議定書の取組を家庭にも紹介。 ・全校集会で生徒会役員が呼びかけた（教室移動時に電気を消す、水を出し放しにしない）。 ・ポスターを作り校内に掲示した。
県中	郡山市立高瀬中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・節電、節水に努めた。

平成20年度 「福島議定書」 事業 【中学校】

方部	学校名	受賞状況	主な取組内容
県中	郡山市立二瀬中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・学年だよりで福島議定書の取組を家庭にも紹介した。 ・生徒会で呼びかけ（ポスター作成・掲示、移動教室時等に日直が必ず電気を消す、歯磨き等の水を節水）。 ・各教科、総合、行事を通して環境への意識を高める学習をした。（グリーン作戦、PTA親子奉仕作業、森林環境学習等） ・美術の授業で制作した環境をテーマとした作品を校内に展示した。
県中	郡山市立郡山第二中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・教室を移動するときはストーブを消す。 ・暖かい時はストーブをつけない。 ・ぞうきんはバケツに水をくんでしぼる。 ・トイレなどの電気はこまめに消す。
県中	郡山市立郡山第三中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・学校だよりで福島議定書の取組を家庭にも紹介した。 ・校内放送で呼びかけ（晴天の日の窓側の電灯消灯、教室移動時の消灯、洗い物等に水を流しっぱなしにしない）。
県中	郡山市立郡山第四中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・学年だよりで福島議定書の取組を紹介。 ・校内放送による呼びかけ（特別教室に移動するときは電気を消す、節水に努めること）。 ・教職員はパソコンの省電力に協力し電源を必ず消す。
県中	郡山市立郡山第五中学校	H20最優秀賞	<ul style="list-style-type: none"> ・全校集会で「五中革命eco」というテーマで話し合いの場を持った。 ・ポスターを作って省エネを訴えた。生徒会が中心となって全校集会で取組状況や結果を発表した。 ・部活動終了後は早めに電気を消すよう努めた。 ・3年2組で省エネセンター運営の「省エネルギー教室」に参加、東京から講師を年数回お迎えして学習した。職員室前には「省エネナビ」（電気使用量・CO2発生量が分かるセンサー）を設置していただいた。
県中	郡山市立緑ヶ丘中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・全校集会や生徒会だよりで福島議定書の取組を紹介した。（家庭での取組含む） ・校内放送による呼びかけ（休み時間や特別教室移動のときは電気を消すこと、清掃時の節水）。
県中	郡山市立富田中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・昼休み、清掃中に、教室とWS（大型廊下）の電気を消す。 ・ぞうきんがけのバケツ使用を推進。 ・清掃終了の放送や全校集会で呼びかける。
県中	郡山市立大槻中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・節電（移動教室の際は学級役員が電灯を消すよう指導した。授業中も明るいときは、廊下や階段の電灯をこまめに消した。できるだけ職員室で仕事をするよう職員に呼びかけた。） ・節水（清掃時はバケツに水を汲んで雑巾しぼりした。校内巡視し水の出しっぱなしがないように点検した。） ・その他（整美委員会が節電・節水・ごみ減量のポスター作成・掲示）。
県中	郡山市立小原田中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・教室移動の際には電気・ストーブの電源を落とした。 ・清掃時に雑巾を絞る際はバケツでためた水を使用した。 ・パソコンを使い終わったら必ず電源オフにした。 ・スーパーではレジ袋をできるだけもらわないようにした。
県中	郡山市立西田中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・節電を呼びかけた。 ・空き教室の消灯の徹底。 ・空き教室のストーブを消す。
県中	郡山市立御館中学校	H19入賞 H20入賞	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒日番により使用していない教室の照明はこまめに消した。室内の減灯を実践した。 ・牛乳パック回収（水洗いはバケツを使用し節水に努めた。） ・生徒会執行部やボランティア委員会の生徒が校内にポスターを掲示した。 ・全校集会や生徒会総会でボランティア委員会委員長より省エネ活動を提唱してエコ活動を推進した。

平成20年度 「福島議定書」 事業 【中学校】

方部	学校名	受賞状況	主な取組内容
県中	須賀川市立第二中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の最終下校時刻や職員の最終退勤時間を早めるなど節電に努めた。 ・トイレ・廊下等の電気をまめに切り、無駄をなくすようにした。
県中	須賀川市立第三中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・「～ばなしをやめよう！」 ・職員会議や全校集会で全職員・全生徒に呼びかけ。 ・常に声をかける、呼びかける。
県中	鏡石町立鏡石中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・節水のため、牛乳パック洗浄には専用バケツを使い洗浄している。 ・空き教室の電灯を消したり、水道使用量をメーターでこまめにチェックするなどして、使用量を極力抑える実践を教師自らが行っている。
県中	天栄村立天栄中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・全校集会等で生徒会から呼びかけ。 ・蛍光灯のスイッチの部分に省エネを呼びかけるステッカーを貼り付け。 ・古紙、シュレッダーごみ、段ボールは村教育委員会と連携し、リサイクル業者に回収お願いした。 ・インクカートリッジやトナーカートリッジはリサイクル商品を購入。 ・リサイクルのための回収ボックスを職員室内に設置した。
県中	天栄村立湯本中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・校舎内の照明スイッチの所に「節電しましょう」のシールを貼り付けた。 ・石油ファンヒーターのスイッチの所に「こまめに消しましょう」のシールを貼り付けた。
県中	石川町立石川中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・実践1「二酸化炭素排出7%削減宣言」（教室移動の際には電気を消す、水を流しっぱなしにしない、トイレの水を流すのは1回にする、の3点をみんなで守る努力をし、学級毎に話し合いをし取り組んだ。） ・実践2「節電・節水の取り組み」（上記3点。校内の電気スイッチに節電を呼びかけるシールを貼った。） ・実践3「地域や各家庭への呼びかけ」（学校だより・学年だよりでお知らせ。来校者用に玄関にシール貼付。）
県中	石川町立沢田中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・節電、節水に努めている。
県中	平田村立蓬田中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会役員による節水・節電の呼びかけとポスター作成・掲示。 ・教室移動時や使わない部屋のこまめな消灯。 ・退勤時にはOA機器類の電源を切る。
県中	平田村立小平中学校		<p>生徒会本部で話し合いを持ち、具体的な取り組みを全生徒に提示し、生徒会が中心となって取り組んだ。</p>
県中	浅川町立浅川中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・日中と放課後の廊下の電灯消灯を徹底。 ・地球温暖化に関する啓蒙ポスターを全校生徒の目につきやすい昇降口に貼付した。 ・冬期間のストーブ使用は、火力を「中」より強くしないことを確認し実践している。 ・ごみの分別収集は、清掃時に清掃委員会の当番制により実施。 ・印刷物の裏面再利用は職員だけでなく生徒会や各委員会でも実施。
県中	田村市立滝根中学校		<ul style="list-style-type: none"> ・全校集会の際に、生徒会執行部の生徒から全校生に呼びかけを行った。 ・節水、節電についてポスターを作成し校舎内に掲示。

平成20年度 「福島議定書」 事業 【中学校】

方部	学校名	受賞状況	主な取組内容
県中	田村市立大越中学校		・生徒・教職員が、学級・学年・生徒会の組織の活動の一環として、使わない教室の消灯と、手洗いや歯磨きの節水の取り組みを実施。
県中	田村市立都路中学校		・福島議定書参加証を廊下に掲示した。生徒アンケートを実施し、学校と家庭での取組内容を考えた。 ・生徒作製のカードを作り、コンセントに貼付した。 ・全校集会や校内放送で、議定書参加目的や月々の使用量の報告を行った。 ・職員会等で随時確認して意識の維持に努め、職員室利用、遅くまでの執務を減らしてきた。 ・今回の結果をまとめて生徒・職員に呈示し、活動を継続することを周知した。
県中	田村市立移中学校		・生徒会役員を中心に無駄使いをなくそうと朝会で全校生に呼びかけて実施した。（空き教室のストーブを必ず消す。使わない教室やトイレの照明を全員で消すように呼びかける。使わない電気器具はプラグを抜く。歯磨きはコップ1杯にする。手洗いやトイレの水を無駄に出さない。） ・すべて生徒が日頃からごく当たり前に実践していることであったが、その意義を再確認し、無理なく取り組んでいくことで進めた。
県中	三春町立桜中学校		・毎月の取組の成果を全校集会で発表し、翌月の努力目標を確認している。 ・毎日の清掃時に生徒のアナウンスで、節水・消灯・ストーブ消火を呼びかけている。 ・技術の授業で節電・節水と呼びかける省エネのポスターを作成し、校舎内に掲示した。 ・授業参観や文化祭の折、保護者に学校の取組を知らせて協力を呼びかけている。